

会 議 録

会議名 (協議会等名)		第 1 回相模原市新たな火葬場を考える会		
事務局 (市担当課)		区政支援課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 9 8 1 4 (直通)		
開催日時		平成 2 7 年 1 0 月 5 日 (月) 1 9 時 0 0 分 ~ 2 0 時 3 0 分		
開催場所		津久井総合事務所 3 階 第 1 会議室		
出席者	会 員	1 4 人 (別紙のとおり)		
	その他			
	事務局(市)	4 人 (区政支援課長、区政支援課担当課長、他 2 人)		
公開の可否	可	不可	一部不可	傍聴者数 1 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 相模原市新たな火葬場を考える会についての説明 4 議事 (1) 新たな火葬場整備についての説明 (2) 火葬場の位置に関すること ア 新たな火葬場の設置位置について イ 候補地案の作成について (3) 火葬場施設・設備に関すること ア 式場の設置について 5 その他 6 閉会			

協 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は会員の発言、 は事務局の発言)

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 相模原市新たな火葬場を考える会について

区政支援課長の進行により、市民局次長、津久井地区まちづくり会議代表として小野沢委員、津久井地区自治会連合会会長として落合委員から挨拶を行った。

その後、事務局より新たな火葬場を考える会設置要綱についての説明を行い、同要綱の規定に基づき、市民局次長を座長とすることとした。

4 議事

座長より、その職務を代理する者として、区政支援課長を選任することの説明を行い、認められた。

また、会議及び会議録の公開について説明を行った。

傍聴が認められ、傍聴者1名の入室が許可された。

(1) 新たな火葬場整備についての説明

事務局より説明を行った後、質疑応答を行った。

ピーク時の推計死亡者数を考慮すると、現在の市営斎場と同規模のものを整備するとなると、規模として大きすぎるのではないか。

1日の火葬枠のうち、利用希望がある時間帯が正午前後に集中していること等を踏まえた上で、火葬炉数の算出をしている。

津久井に新たな火葬場ができることにより、これまで市外の施設を利用していた人が利用することも考えられ、施設規模としては妥当であろう。

この会の会員の任期が、会の目的を達成するまでとされているが、基本計画策定までのことであるのか。

事業終了、またはその前の段階を想定している。

施設の機能として災害対応があげられているが、具体的にどのようなことか。

災害時の受入体制をはじめ、燃料の代替対応なども想定している。

ヘリポート対応についても検討すべき。

夜間利用についても検討すべき。

災害時の避難拠点としても検討していくべき。

今後検討していく。

(2) 火葬場の位置に関すること

ア 新たな火葬場の整備位置について

イ 候補地案の作成について

事務局より説明を行った後、質疑応答を行った。

基本構想において、市内住民が現在の市営斎場か新たな火葬場のいずれかに 1 時間以内で行ける位置に整備とあるが、新たな火葬場整備後は 2 つの施設を運営していくということか。

2 つの施設を運営していく。現在の市営斎場については、平成 4 年に供用開始していることもあり、新たな火葬場整備後の大規模改修等を検討する必要もある。

国道 4 1 2 号、4 1 3 号、都市計画道路城山津久井線及び県道鳥屋川尻線で囲まれるエリアのあたりが候補として抽出された経過を今一度説明してほしい。

基本構想において津久井地域とされていたものについて、旧津久井 4 町地区代表意見交換会（各地区自治会連合会の正副会長及びまちづくり会議の正副代表が出席）において議論し、旧津久井町(津久井地区)が適当であるとの結論に至った。

そして津久井地区自治会連合会、まちづくり会議において上記エリアでの整備が良いのではないかと意見があった。

また、市側で検証したエリアとその位置が概ね合致した。

そのエリアのあたりで、法規制等の条件がかかっている部分を除外していき、残った部分で候補地を考えるということか。

そのように考えている。

その部分について図示してもらえないか。

本日、候補エリアについて再確認ができたので、これからそのエリアにおいて外部への業務委託による適地選定を行う。

かなり広いエリアであるので、その中で 3 ha 以上の土地を確保できる場所の見落としがないかということも含めて行う。

その業務委託の成果が出てきた後に、図示させていただく予定である。

(3) 火葬場施設・設備に関すること

ア 式場の設置について

事務局より説明を行った後、質疑応答を行った。

家族葬等、葬送文化が多様化している現代において、200 席の式場では大きすぎるのではないか。

式場の有無を含め、候補地に限らず施設面などについても、そのような意見をいただいた上で、今後検討していきたいと考えている。

火葬場単体ではなく、都市計画道路等を含めて一緒に整備を行っていくべきではないか。

新たな火葬場については、平成36年の供用開始を目指していることもあり、他事業との調整が困難な状況が出てきてしまうことがあるのだが、関係部署を含めた庁内連絡会議を開催しており、今後も継続していく。

5 その他

(1) 今後のスケジュール

事務局より、第2回として10月30日に厚木市斎場の視察を開催、業務委託の成果が出てきた後(11、12月頃を予定)に第3回の開催をさせていただくことを説明。

第2回の視察について、平日の日中では都合がつかない委員も多く、夜の時間帯で調整できないのか。

視察については、先方に通常業務とは別に受け入れていただいている状況であり、夜の時間帯は難しい。

また、火葬場という施設の特性上、利用者の少ない友引の日に限られてきてしまう。

時間については、先方に再度確認を行った上で調整し、改めて開催の案内をさせていただく。

6 閉会

相模原市新たな火葬場を考える会会員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	小野沢良雄	津久井地区まちづくり会議		出席
2	小澤 研二	津久井地区まちづくり会議		欠席
3	大塚 優子	津久井地区まちづくり会議		出席
4	内田 幸一	津久井地区まちづくり会議		欠席
5	関戸 佐助	津久井地区まちづくり会議		出席
6	落合 勝司	津久井地区自治会連合会		出席
7	小河原祐二	津久井地区自治会連合会		出席
8	成瀬 博	津久井地区自治会連合会		出席
9	八木 猛	津久井地区自治会連合会		出席
10	小島 忠男	津久井地区自治会連合会		出席
11	平本 武夫	津久井地区自治会連合会		出席
12	廣瀬 市郎	津久井地区自治会連合会		出席
13	榎田 達雄	津久井地区自治会連合会		出席
14	髯谷 泰之	津久井地区自治会連合会		出席
15	高崎 享	津久井地区自治会連合会		出席
16	荻野 隆	市民局次長		出席